

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	火災・水害・地震などさまざまな災害がおきることが考えられるが、現在は火災の夜間想定 の避難訓練のみとなっている。	災害の被害を最小限にするために火災だけでなく地震・水害・土砂災害等職員が想定できるようにする。	火災だけでなく地震・水害・土砂災害のマニュアルを整備し事業所全体の勉強会で避難訓練を行う。	1カ月
2	4	今以上に、運営推進会議のメンバー通しを事業所が地域の一員としての役割を担い、地域の理解と支援を得られる様にかかわっていく。	事業所が地域に貢献出来る事を民生委員の方等と話し合い、地域と事業所が共に支え合える関係を構築して行く。	太田地区の民生委員の会合の参加または地区の住民の集会に参加させて頂ける等これまで以上に地域の一員として関わりが持てるように努めていく。	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)